

プロテイン-N π -ホスホヒスチジン-D-マンニトールホスホトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-3030

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、リン酸エノールピルビン酸 (PEP) 依存性の糖輸送リン酸転移酵素系 (PTS) の成分 (酵素IIとして知られる) です。この系は原核生物にのみ存在し、基質をペリプラズムまたは細胞外空間から細胞質に同時に輸送し、リン酸化します。リン酸供与体は、異なる系の間で共有されている低分子量のリン酸キャリアタンパク質で、EC 2.7.3.9 (リン酸エノールピルビン酸-タンパク質リン酸転移酵素) によってリン酸化されています。一方、酵素IIは特定の基質に特異的ですが、場合によっては代替基質が低効率で輸送されることがあります。この反応は、最終的な基質への転移の前に、酵素内のいくつかのアミノ酸へのリン酸基の連続的な転移を含みます。

別名 mtIA (遺伝子名); D-マンニトールPTS透過体; EIIMtl

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.1.197

反応 [protein]-N π -ホスホ-L-ヒスチジン + D-マンニトール[side 1] = [protein]-L-ヒスチジン + D-マンニトール 1-リン酸[side 2]

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。